



Be a gift to the world

1958年12月1日創立 国際ロータリー 第2730地区

鹿児島南ロータリークラブ

2015-2016年度 国際ロータリーテーマ
「世界へのプレゼントになろう」 Be a gift to the world

2015-2016年度 クラブテーマ
「全員参加で、楽しく有意義なロータリーライフを！」

会長:武井 美智子 会長エレクト:上川 咲男 幹事:永田 芳郎
会員増強・新クラブ結成推進月間

2015-2016年度 RI会長 K.R.'ラビ'ラビンドラン(スリランカ・コロポRC)
2015-2016年度 第2730地区ガバナー 野中玄雄(延岡東RC)
市内分区分ガバナー補佐 内村文泰(鹿児島RC) 日高文治(鹿児島南RC)

週報

Vol.58 No.8

平成 27 年 (2015 年)

8 月 26 日

【事務所】
〒890-0062 鹿児島市与次郎1丁目8-10
TEL:099(254)1117 FAX:099(254)1119
E-mail:south-rc@po.minc.ne.jp
【例会日】毎週水曜日 12:30~13:30
【例会場】サンロイヤルホテル

【第2767回例会】野中玄雄ガバナー公式訪問

平成 27 年 8 月 19 日 第 2766 回例会

[点鐘] [ロータリーソング] 我等の生業

[着席方法] 委員会 B

★ 会長挨拶

国際ロータリー第2730地区第50回インターアクト年次大会が、8月8日～9日に、宮崎県御池青少年自然の家にて開催され、玉利インターアクト地区委員、日高ガバナー補佐と、私が出席しました。主管校は、学校法人宮崎学園で、ホストRCは、宮崎RCでした。入会間もない方もおられますので、少し説明しますと、インターアクトとは、12歳～18歳までの青少年のための、国際ロータリーの奉仕クラブです。支援や指導を与えるロータリークラブが提唱して、インターアクトクラブ(IAC)は結成されますが、運営面でも経済的にもロータリークラブから自立しています。会員は1つまたは2つ以上の学校から集められ、毎年、少なくとも、2つ以上の社会奉仕プロジェクトを行い、そのうち1つは、国際理解と親善を推進するものとされています。プロジェクトを通じて、インターアクターは、地元社会や海外のクラブと友情のネットワークを築きます。また、奉仕活動を通して、インターアクターは、①指導力と人間の高潔さ、②他者を助け、他者を尊重すること、③個人の責任と懸命に努力することの価値、④国際理解と親善を推進することを学びます。

鹿児島南RCは、鹿児島商業高校IACのホストクラブで、昨年は、第49回インターアクト年次大会を鹿児島商業高校と鹿児島南RCが主催、玉利会長、中村実行委員長、小原社会奉仕委員長の元、多くの会員にご協力いただき、素晴らしい成果を上げました。そのとき、大会を通して、主管した生徒たちの成長が、手に取るようであったことは、皆様の御記憶にまだ新しいのではないかと思います。

今年度は、第一部で、50周年記念式典があり、地域奉仕で、ガバナーより、鹿児島商業高校も感謝状を授与されました。第二部では、特定非営利活動法人 テラ・ルネッサンス理事で創設者の鬼丸昌也氏の講演「こうして僕は世界を変えるために一步を踏み出した」があり、少年兵の問題や援助の在り方問題等について学びました。その後4つの分科会に分かれて、学んだ後、翌日は、それらのテーマで、話し合いました。その4つ分科会とは、①「地雷ゼロを目指して カンボジアからの報告」(世界から地雷をなくすのは、どれほど大変か?でも、皆の力が集まれば・・・という話) ②「チョコっと世界をのぞいてみよう!」(皆が好きなチョコレート製造には、児童労働が関与しており、フェアトレードが重要であるという話) ③「東日本大震災の被災地の子供の現状から考える、宮崎・鹿児島からできること」 ④「貧困から見えてくる宮崎の子供たちの現

状」、(成績の良い子供達は、裕福な家庭に育っている子供が多く、成績が悪い子は、恵まれない環境の子供達に多い事を知り、成績ばかりで、人を判断しないことを学ぶなど)と、生徒たちにとって、いままで他人事と思っていたことが、どれも重要な身近な問題であったという気付きを与えるものでした。

本日は、Bグループ委員会(社会奉仕委員会、職業奉仕委員会、国際奉仕委員会)別に、本年度の活動について、グループ別討議をしていただき、最後に、その内容を発表していただきたいと思っています。どうぞよろしくお願います。

専門家の豆知識

新国立競技場の問題点

東條正博

別紙配布コピー(日経アーキテクチュア8月号)他、メディア報道等により御存知の通り、予算超過により仕切り直しとなった。報道内容以外にも問題点があるのではと考察した。

① デザインコンペ時の審査に問題

- ・Q(クオリティ):デザインも含め機能性
 - ・C(コスト)
 - ・S(スケジュール)
- QCSの視点で選定すべきであった

② 建築費高騰だけではないコスト管理マネジメントに問題

1. 設計図書作成前に施工業者が決定し、競争の原理が働かなかった
屋根工区・・・竹中工務店
スタンド工区・・・大成建設
2. デザインの技術的難度に対して、コスト面の検証は初期段階で実施すべきだった

③ 建設コストだけでなく莫大な建設後の修繕費、点検費、維持管理費等ライフサイクルコストを考えて建設すべきである

④ コスト以外の問題点

1. 主観の問題もあるが、周辺環境にふさわしいデザインを
2. 8万人収容の周辺アクセス
3. オリンピック以後の活用



会務報告

- ①鹿児島市長より会長就任の祝電が届いています。
- ②台湾高雄東ロータリークラブの創立55周年は来年1/20に予定されています。
- ③児童虐待防止キャンペーンは来年4/17(日)に変更になりました。予定表の変更をお願いします。鹿児島県青少年会館で開催します。
- ④職場訪問は10/7(水)13:30鹿児島市交通局です。
- ⑤地区大会の参加申し込みが少ないです。出欠の回答を本日までをお願いします。